



CSA第32回総会 — 役員改選で吉井会長を選出

第32回定期総会が、9月27日(木)、15時から、東京・連合会館で開催され、32名の常任理事・評議員が出席しました。同総会では、(1) 救援衣料を送る運動、(2) ラオス・学校建設 (3) 遠隔地高校生支援(サンティパープ高校・寮生支援)を柱とする2011年度事業報告・会計報告、2012年度事業計画・予算案が報告、審議され、満場一致で承認されました。また、来賓として、連合より山根木総合組織局長、ラオス大使館よりブーンナム・

チュアンホム参事官、在日ラオス協会から新岡史浩事務局長が参列し、連合とラオス大使館から祝辞が述べられました。役員改選では、新たに吉井眞行会長、山根木晴久副会長が選出され、渡邊ひなこ事務局長が再選されました。(新役員と退任役員は6ページ参照)



吉井新会長

ご挨拶

9月27日に開催された、アジア連帯委員会(CSA)第32回定期総会において、会長に選出された吉井眞之です。前大木明石会長同様に宜しくお願いします。

アジア連帯委員会の活動は、連合とその構成組織、会員組織および個人会員を始めとして多くの皆さんからの物心両面の支えによって進められています。今日までいただいたご協力に感謝申し上げますとともに、引き続き今後のご協力を宜しくお願い申し上げます。

アジア連帯委員会の前身「インドシナ難民共済委員会」が、1981年にインドシナ半島動乱によって発生した難民の救済を目的として結成されて31年が経過しました。その間に東西冷戦の崩壊、アジア地域の経済発展により情勢は大きく変化し、活動の見直しとともに「アジア連帯委員会(CSA)」と改称し今日を迎えています。

現在の主な活動を第32回定期総会で決定した「2012年度事業計画」から紹介します。

1. 救援衣料を送る運動

貧困や自然災害などで苦しんでいるアジアの人々に「救援衣料を送る」運動を進めます。対象国はタイとラオスとし、カンボジアは今年度は見合わせることにします。

2. 学校建設活動などラオスの初等教育改善

1995年の第1校目建設から始まって、小・中学校23校を建設し寄贈してきました。本年度は既設校の修理など環境整備をします。

3. 高校寮生支援

ラオスにおける教育支援活動として、サンティパープ高校の寮生支援事業を行っています。貧困などの事情によって進学が困難な生徒のために、寮を建設し生活と学業を支援し高等教育への道を拓いています。寮生(約90名)は総じて優秀な成績で大学進学や日本への留学も果たしています。

私たちの活動は、限られた地域と限られた内容に留まっているように見えますが、そこに住み、そこで学んでいる人達にとっては無くてはならない存在となっています。

より多くの皆さんに活動の内容を知っていただき、より多くの皆さんにご協力をいただけるよう努力をする所存ですので、どうか宜しく願い申し上げます。

2012年10月

吉 井 真 之

「第29次救援衣類を送る運動」、141トン集約

2012年10月1日から5日までの5日間に実施した、「第29次救援衣類を送る運動」で、全国の労働組合、企業、個人支援者から送られた衣類は、約141トン(141,222kg)、ダンボール9,844箱、コンテナ14本にのぼりました。これらの「救援衣類」は、ラオス、タイに向けたコンテナ船はそれぞれバンコク港に向けて出港し、10月26日に、タイではバンコク市内の社会福祉省倉庫へ、ラオスにはバンコク港から陸路でラオス保健省の倉庫へと運ばれました。救援衣類は、恵まれない人々

の手に省庁を通して届けられる予定です。

皆様からのご支援、ご協力、本当にありがとうございました。



ラオス	50,670kg(3,467箱)	コンテナ 5 本
	10月12日発	10月30日着
タイ	90,552kg(6,377箱)	コンテナ 9 本
	10月14日発	10月26日着

— 海外輸送募金へのご協力を —

海外輸送費は想像以上にかかります。ぜひ輸送募金にご協力下さい。輸送募金は通年受け付けております。

輸送募金振込先 (記入可能な場合は「輸送募金」と記載してください。)

ゆうちょ銀行：00140-7-545101 アジア連帯委員会 または
中央労金：田町支店：1988431 アジア連帯委員会事務局長

2012年CSAワーキングスタディツアー、ラオスを中心に視察団を派遣

2012年1月7日～14日、10名の団参加者が、ラオスとタイでCSAの活動を視察し、CSA事業の実態把握に努めました。



卒業した大学生との交流

同視察団は、ラオスでは、CSAが建設寄贈した小学校や、遠隔地の高校生の教育支援のために運営しているサンティパーブ高校寮を訪問しました。ヴィエンチャンでは、同校の卒業生で、ラオス国内一といわれるラオス国立大学に進学し、経済学部、法学部、理学部、医学部などに在籍中の学生21名との交流を行いました。彼らはCSAの支援への感謝の気持ちや、学生生活、将来の夢を目を輝かしつつ語ってくれました。

そのほか、ラオス・タイで、送った救援衣類が保管された倉庫を視察しました。

ラオス小学校建設 — カネボウ労働組合寄贈校(CSA23番目校)引渡し

2011年8月27日(土)、ヴィエンチャン県カシ郡パチャオ村にCSA第23番目校がカネボウ労働組合から建設寄贈され、引渡し式が行われました。カネボウ労働組合、CSAのほか、ラオス側から教育省や県、郡、村の有力者や小学校校長等に加え100名以上の村民が参加しました。



カネボウ労働組合では、CSAのワーキングスタディーツアーに参加した組合員の熱意が発端となり、組織内カンパ運動を展開し、この小学校の建設・寄贈となりました。窓と扉が労働組合のテーマカラーであるアーリーグリーンに統一され、周りの山々との調和がとれた校舎は10m×24mのコンクリート敷き1棟5教室、1職員室にトイレで構成されています。生徒数は401名で、子どもたちが良い環境で勉学に励める、と父兄や村人に大歓迎されています。

第8期サントパーブ高校寮生、30名が卒業

2012年5月20日(日)、CSA寮8期生にあたる3年生30人全員が無事に高校を卒業することを記念し、校長や職員、1年・2年生が出席のもと、CSAから卒業記念品を贈呈しました。

また、毎年4月に首都ヴィエンチャンで行われている全国優秀成績者選抜試験では、ルアンプラバン県から選抜され受験した9名のうち7名は寮生、そのうち6名(女生徒2名)が数学、物理、化学、国語で優秀な成績を修め、教育・スポーツ省より表彰されました。

CSAからも彼らの努力を称え、卒業記念の場で記念品を贈りました。特に女生徒が物理で1位を獲得したのは今年始めてでした。

さらに、5月23日、支援期間満了に伴う「遠隔地の高校生支援事業(サントパーブ高校寮生支援契約)」の契約の更改を行い、ラオス教育・スポーツ省と調印を交わしました。



ラオスからの留学生便り

サントパーブ高校からラオス国立大学に進学後、留学試験を受け、国費留学生として来日した卒業生は現在7名です。

1期生(ヌッソン君)は九州の大学に進学、日本での就職を希望し、先日、就職先が内定しました。2期生(イエン君)は佐世保工業高等専門学校を卒業後、山口大学に進学しました。3期生(ヴィエンサイ君は沼津工業高等専門学校に、カムチャン君は津山工業高等専門学校)と4期生のアサー君(沖縄工業高等専門学校)は、夏休み中は高専卒業後の大

学進学ないしは就職に備えました。ヴィエンサイ君は先日、就職が内定しました。4期生(ヴィサイ君は小山工業高等専門学校)も勉学に励んでいます。2011年に来日した5期生2名のうち、チューチャン君は2012年4月から岐阜高専で学んでいます。



～シンリー君のご冥福をお祈りします～

5期生のシンリー君は2012年4月に都城高専に進学しましたが、残念なことに、夏休みにラオスに帰郷中、故郷のボケオ県で交通事故に遭い、8月23日に21歳の若さで死亡しました。ここにシンリー君のご冥福をお祈りします。



<p>〈団体名〉 ※日本人妻自由往来実現運動の会様 ※I H I 労働組合連合会様 ※北陸電労七尾大田火力分会様 ※連合東京様 ※大野観光自動車労組様 ※大森西六郵便局組合員一同様 ※三菱重工労働組合様 ※日放労系列様 ※北陸電力労働組合石川県支部様 ※富士通システムソリューションズ労働組合様 ※麒麟ビール労働組合岡山工場支部様 ※日本郵政グループ労働組合北海道地方本部様 ※J P 労組紀央支部様 ※J P 労組東京国際支部様 ※I H I 労働組合連合会東京支部様 ※アサヒビール労働組合博多支部様 ※東電労組信濃川総支部様 ※J P 労組中野杉並支部中野北分会様 ※日清オイリオグループ労働組合様 ※J P 労組長崎センター支部様 ※麒麟ビール労働組合千歳工場支部様 ※N T T 労組西日本本部様 ※中部プラントサービス労働組合碧南支部様 ※東京交通労働組合様 ※グリコ栄養食品労働組合様</p>	<p>※セントラル硝子労働組合様 ※東京情報通信建設労働組合様 ※原電総連様 ※三八五労働組合様 ※大末建設労働組合様 ※麒麟ビール労働組合様 ※コーセー総合労働組合様 ※J P 労組京都ふしみ支部様 ※山形カシオ労働組合様 ※J A M 北関東様 ※三菱地所株式会社CSR推進部様 ※U I ゼンセン同盟様 ※三菱自動車工業労組様 ※交通労連関西地方総支部様 ※沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合様 ※リケンキャストック労働組合様 ※J P 労組尾張東部支部様 ※印刷労連様 ※I H I 労働組合連合会相生支部様 ※グリコハム労働組合様 ※J P 労組東京西南支部様 ※凸版印刷労組連帯基金様 ※東北電労会津若松支部様 ※A C E 様 ※東電労組埼玉支部様</p>
---	--

団体合計 ￥5,585,729

輸送募金個人・団体合計 ￥6,325,514

《学校建設募金》2011年6月1日～2012年10月31日

〈個人名〉 ※熊谷由美子様 ※大木明石様 ※樫原慶子様
 ※柴愼一様 ※渡邊ひな子様

個人合計 ￥26,700

<p>〈団体名〉 ※J A M 様 ※日本交通大阪地区労働組合様 ※北海道中央バス労働組合様 ※二条自動車教習所労働組合様 ※山本運送労組様 ※生コン産労洛北レミコン支部様 ※全センコー労働組合様 ※ヒガシ21労働組合様 ※マンナ運輸社員準社員労働組合様 ※交通労連関西総支部京都滋賀支部様</p>	<p>※岡山県貨物運送労働組合様 ※三八五労働組合様 ※大末建設労働組合様 ※飛騨運輸労働組合様 ※交通労連中国地方総支部青年・女性委員会第49交流会様 ※カネボウ労働組合様 ※基幹労連様 ※ニュードライバーク教習所窪田隆広様 ※全九州産業交通労働組合様 ※交通労連関西地方総支部様</p>
--	--

団体合計 ￥1,101,850

学校建設募金個人・団体合計 ￥1,128,550

《高校生支援募金》2011年6月1日～2012年10月31日

<p>〈個人名〉 ※間宮悠紀雄様 ※山根隆治様 ※渡邊ひな子様 ※相馬末一様 ※梨和直子様 ※大木明石様 ※西山友二様 ※吉井眞之様 ※窪田哲夫様</p>	<p>〈団体名〉 ※J A M 様 ※住友重機械労連様 ※基幹労連様</p>
---	--

個人合計 ￥46,000

団体合計 ￥400,000

高校生支援募金個人・団体合計 ￥446,000

募金総合計額 ￥7,900,064

(ご支援、ご協力ありがとうございました)

新役員ご紹介および退役員

新役員

会長	吉井 眞之	元連合副会長・元造船重機労連委員長	常任理事	東 條 義彦	基幹労連 事務局長次長
副会長	山根 木晴久	連合 総合組織局総局長	同	安 藤 京一	情報労連 組織局長
事務局長	渡邊 ひな子	元連合国際局長	同	佐 藤 克彦	自治労 国際部長
事務局長次長	山岡 みゆき	前教育文化協会ディレクター(連合)	同	赤 池 浩章	日教組 国際部長
常任理事	坂 貴之	連合 連帯活動局長	同	近 藤 泰志	連合東京 副事務局長
同	滝沢 八千子	UAゼンセン 常任中央執行委員	監事(会計監査)	山 河 博	UAゼンセン 副書記長
同	大 森 誠	電機連合 国際部長	同	堀 紀子	日産労連 リック局サービス部部长
同	三 瀬 明	JAM 組織・調査 副グループ長	顧問	金 杉 秀信	元造船重機労連委員長

退役員

会長	大 木 明石	アジア連帯委員会(CSA)	常任理事	斉 藤 千秋	電機連合
副会長	水 谷 雄二	連合	同	江 藤 創平	日本教職員組合
同	長 石 春彦	アジア連帯委員会(CSA)	同	杉 浦 賢次	連合東京
常任理事	河 野 香	JAM	監 事	鮫 島 栄造	日産労連
同	永 井 浩	情報労連			

(敬称略)

CSAホームページ - CSA活動をより身近に -

インターネットホームページのご案内

CSAのホームページの内容は、①ニュース、②組織概要、③国内外の活動、④事務所案内(アクセス)、⑤CSAレポート、⑥CSAの歴史、等です。

最新情報をご覧になりたい方はぜひ、下記のホームページアドレスにアクセスしてください。

ホームページアドレス : <http://www.ngo-csa.jp>

事務所が移転しました！

友愛会館は、友愛会創立100周年を記念して、友愛会館を建替工事を行なっていましたが、2月に竣工したため、CSAの事務所も2012年3月5日から新しい「友愛会館」に移転しました。

アジア連帯委員会(CSA)

〒105-0014 東京都港区芝2-20-12

友愛会館14階

電話 03-3769-4177 FAX 03-3769-4178

(電話・FAXはこれまでと同様です)

Eメール : info@ngo-csa.jp

